

KIKUCHI PROJECTION SCREEN

簡易組立型モバイルスクリーン (System 64 VARIO)

取り扱い及び設置説明書 (S64F/R)

このたびはキクチプロジェクションスクリーンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めのプロジェクションスクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取り扱い及び設置説明書」をよくお読みください。

お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがおきたときに読みなおしてください。

安全上のご注意

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方を誤ったときに生じる危害や損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては、必ずお守りください。



この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」の内容を表しています。



この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を表しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を表しています。



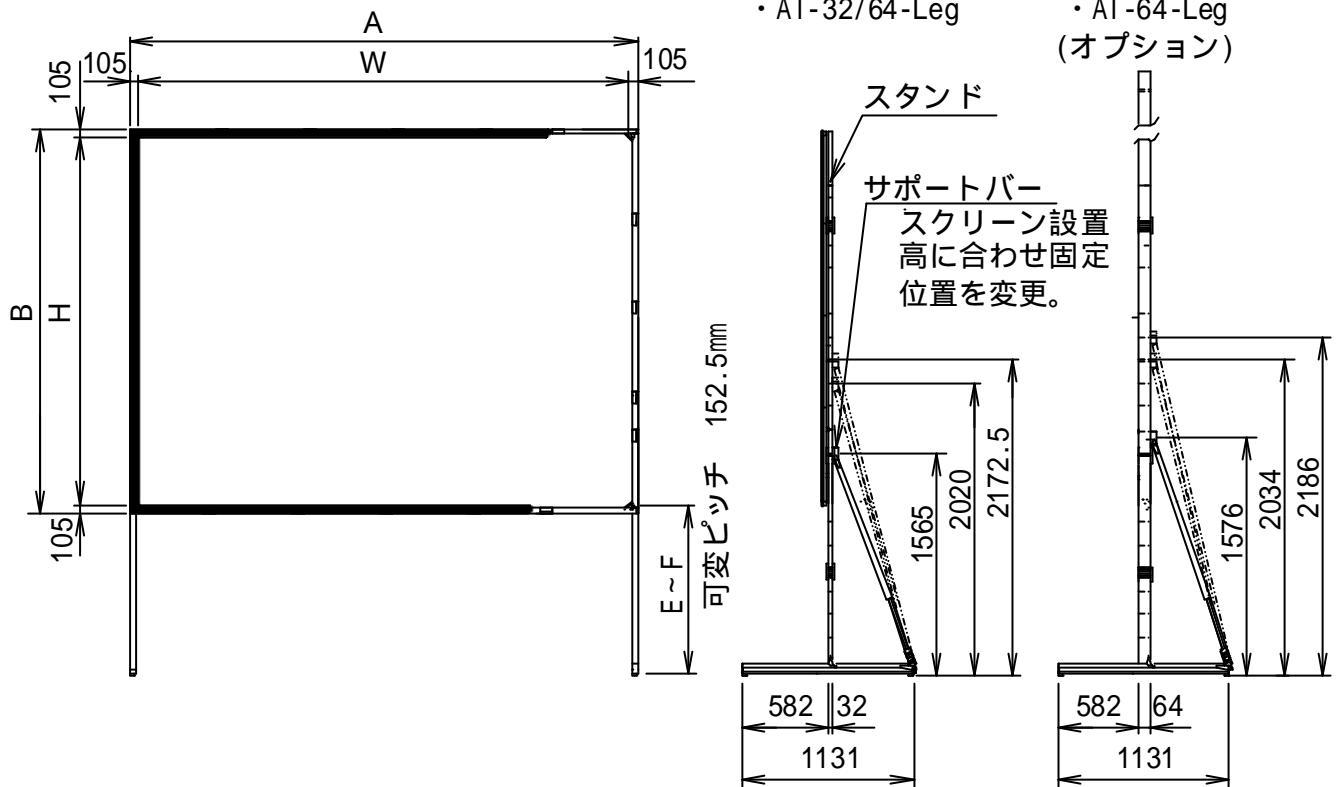
このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」の内容を表しています。

取扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を負いかねます。

目 次

安全上のご注意	1
仕様及び寸法図	2
スクリーン組み立て方法	3 ~ 8
スクリーン面の取り扱い方法	9

スクリーン寸法図 (System 64 VARIO)



スクリーン規格一覧

NTSCサイズ(4:3)

型番	スクリーンサイズ (W) × (H)	外形寸法 (A) × (B)	付属 スタンド	スクリーン高さ		重量			
				Min (E)	Max (F)	スクリーン		フレーム	付属 スタンド
				フロント	リア				
S64F/R-250	5080 × 3810	5290 × 4020	AT32/64	187	1000	6.0	9.1	22.0	11.7
S64F/R-300	6090 × 4570	6300 × 4780	AT32/64	187	1000	9.3	12.6	24.6	11.7
S64F-350	7110 × 5330	7320 × 5540	AT32/64	187	1000	12.3		37.0	11.7
S64F-400	8120 × 6090	8330 × 6300	AT32/64	187	1000	15.6		41.5	11.7

ハイビジョンサイズ(16:9)

型番	スクリーンサイズ (W) × (H)	外形寸法 (A) × (B)	付属 スタンド	スクリーン高さ		重量			
				Min (E)	Max (F)	スクリーン		フレーム	付属 スタンド
				フロント	リア				
S64F/R-250HD	5530 × 3110	5740 × 3320	AT32/64	187	1000	5.0	6.7	21.5	11.7
S64F/R-300HD	6640 × 3730	6850 × 3940	AT32/64	187	1000	7.5	10.1	25.0	11.7

単位=mm / kg






注意

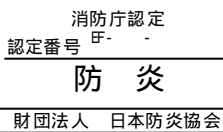
* スタンドの構造上スクリーンの高さは表記より高くすることが可能ですが安全の為、高く設置する場合は、AT64-Legを使用してください。

スクリーン組み立て方法 (System 64 VARIO)

安全上 ご注意

 注意	<p>組み立ては必ず2名以上で、スクリーンの大きさ、重量に応じて必要な人数で行って下さい。</p> <p>スタンドを設置する場合は、平らな所を選んで下さい。スタンドが傾いていると転倒する危険があります。</p> <p>屋内に設置する場合は、人が通らない場所を選んで設置し、お子様などが誤って触れないよう充分注意して下さい。</p>
 禁止	<p>スクリーンは、屋内での使用を想定して設計しております。屋外などの風がある場所では、スクリーン面全体に大きな力が加わり転倒する事がありますので、使用しないで下さい。</p>
 警告	<p>スクリーン及びスタンド収納後は、それぞれ立てかけたまま放置しないで下さい。転倒する危険があります。</p>





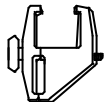
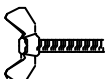
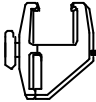
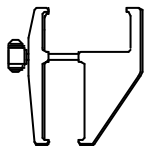
防災ラベル



消防法により不特定多数の人が出入りする公共施設に設置されるスクリーンは、防災性能試験に合格したスクリーンを使用することが義務付けられています。防災ラベルは防災性能試験に合格したことを証明するもので、スクリーン生地裏側に防災ラベルが貼られていることを確認して下さい。

付属品

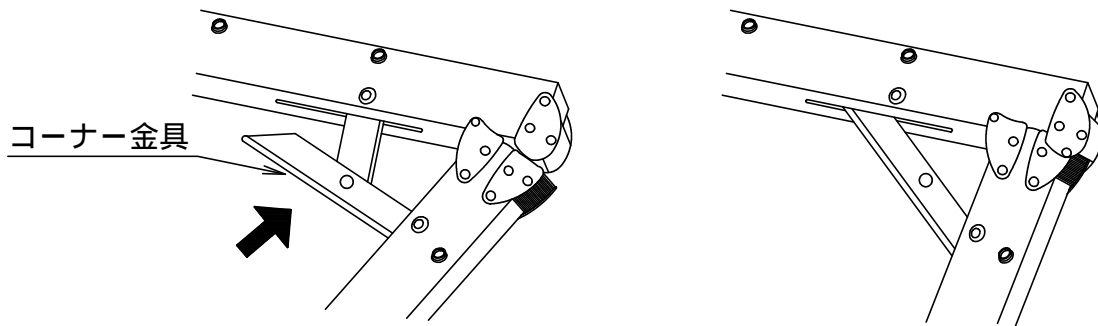
予備として各種1~2本入ってます。

<p>蝶ボルト・S64F/R-250・・・15本 ・S64F/R-300・・・19本 ・S64F-350・・・23本 ・S64F-400・・・30本 ・S64F/R-250HD・・・17本 ・S64F/R-300HD・・・28本</p> 	<p>M8-50ボルト</p>  <p>6本</p>	<p>アイボルト</p>  <p>4本</p>	<p>ピン</p>  <p>4本</p>	<p>クランプ</p>  <p>4本</p>
<p>M8- ボルト</p>  <p>・S64F-350・・・3本 ・S64F-400・・・3本</p>	<p>クランプ(AT-32/64-Leg用)</p>  <p>2個</p>	<p>クランプ(AT-64-Leg用)</p>  <p>6個</p>		

スクリーン組み立て方法 (System 64 VARIO)

(1) スクリーンフレームの組立

コーナー金具を直線になるように指で押してロックします。



コーナー金具が左図のように直線になっていない状態で使用されますと、フレームの変形やスクリーン損傷が発生する恐れがありますので、必ず直線にしてロックをして下さい。



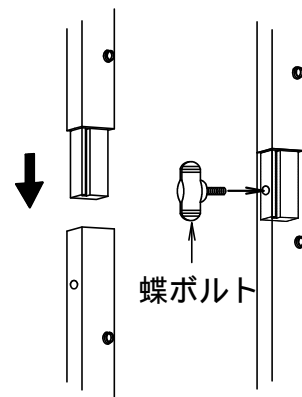
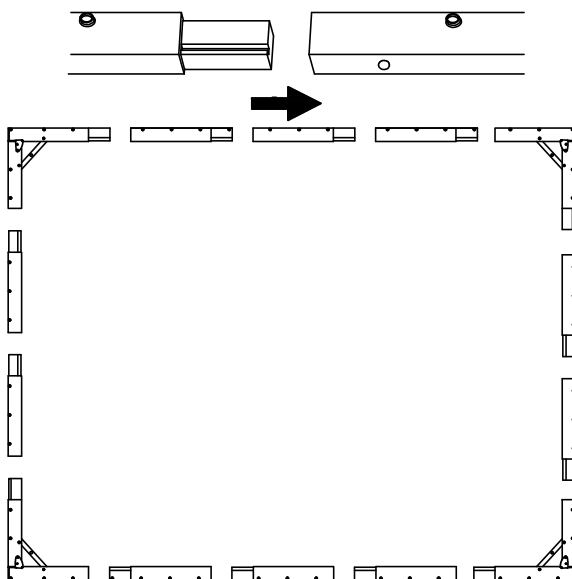
指挟み

ロックをする場合指をはさまないように注意してください。コーナー金具に指をはさまけがの原因となることがあります。

1つ1つのフレームを差し込みつなげていきます。

S64F/R-250・300

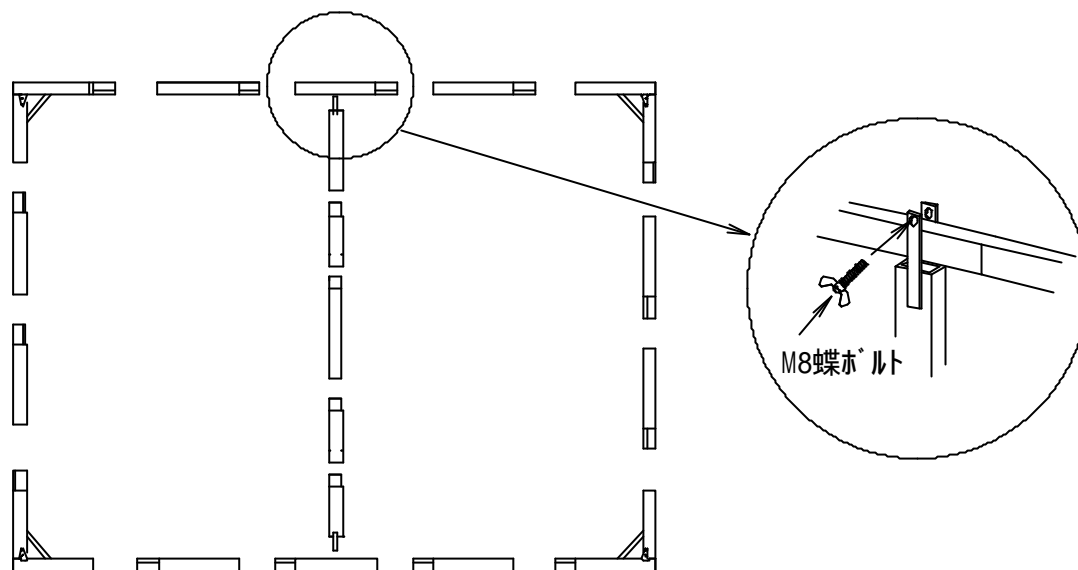
S64F/R-250HD・300HDの場合



スクリーンを吊り上げてご使用になる場合は、必ず付属の蝶ボルトでフレームを固定してください。

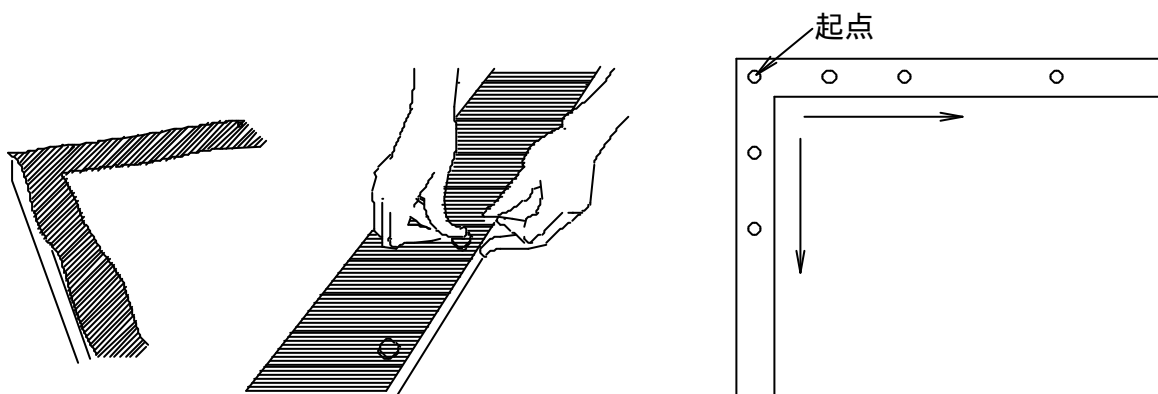
スクリーン組み立て方法 (System 64 VARIO)

S64F-350・400の場合



(2) スクリーンの張込み

フレームの上にスクリーンを広げフレームコーナーを起点としてスナップボタンを順を追って留めていきます。



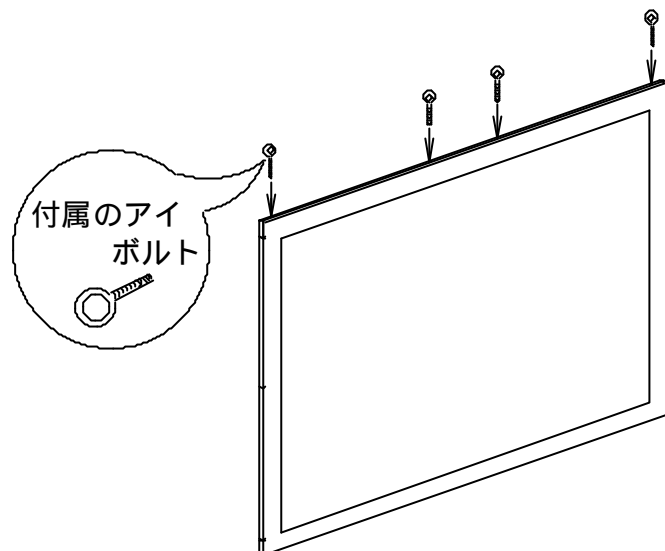
最初に留めたスナップボタンを起点に必ず順を追ってスクリーンを張って下さい。

スクリーン組み立て方法 (System 64 VARIO)

(3) スクリーンの設置

スクリーンをバトン等に吊りさげてご使用になる場合

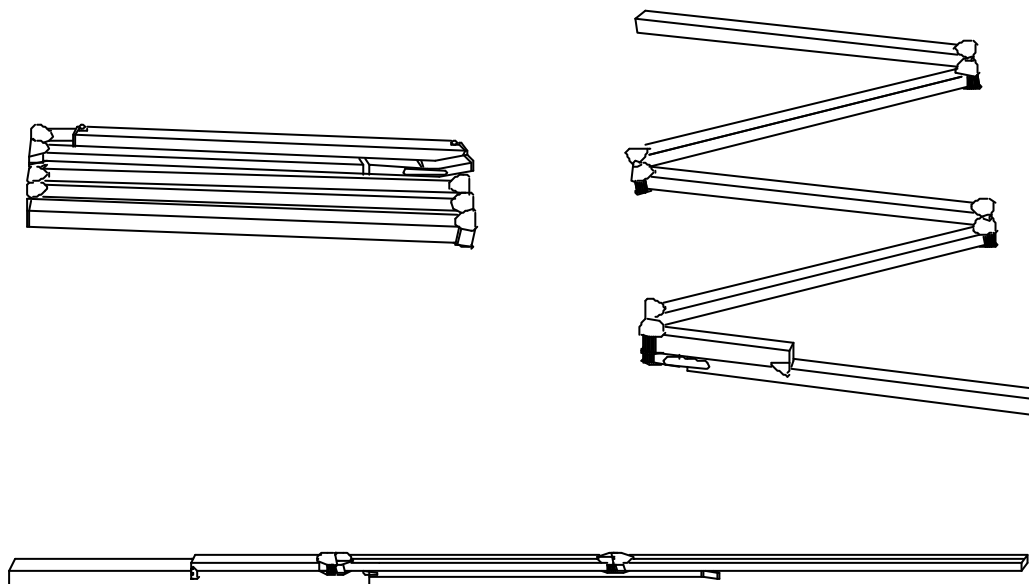
付属のアイボルトをスクリーンフレームに取り付けワイヤーロープ等で吊りさげてください。



! ワイヤロープ等は付属しておりませんので別途ご用意ください。また使用するワイヤロープ等は、スクリーンの重量に応じて適切なものを選んでください。

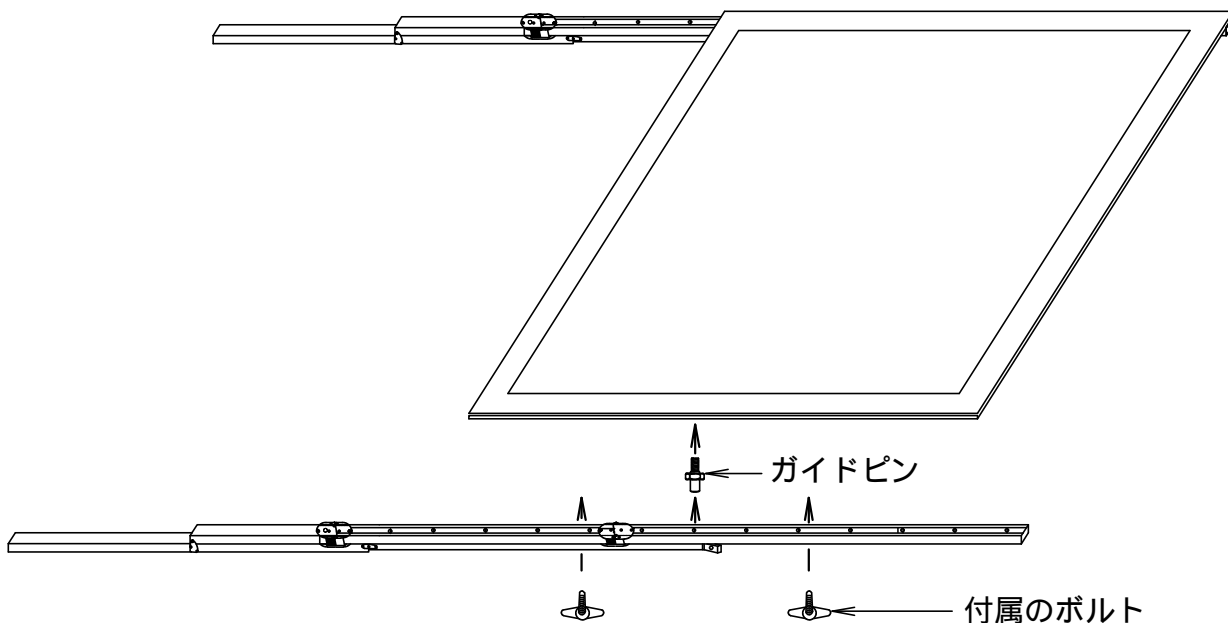
スタンドをご使用になる場合

折りたたまれているスタンドを広げます。



スクリーン組み立て方法 (System 64 VARIO)

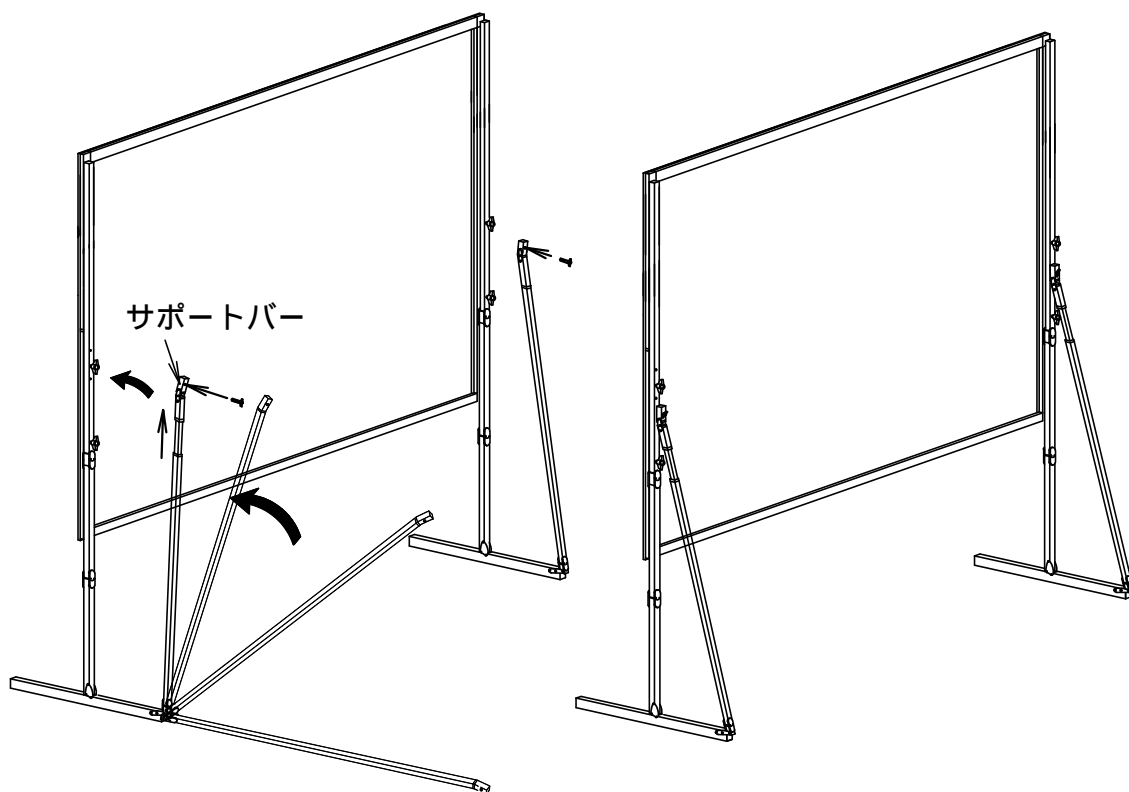
スタンドの柱になる部分だけ広げたら付属のガイドピンとM8ボルトでスクリーンとスタンドをセットしてください。



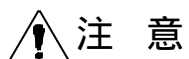
注意

スクリーンの張力によりフレームに反りが発生した場合、スタンド取り付けの際、ボルトの穴位置が合わせにくくなる場合があります。このような場合はスタンドを先に取り付けてからスクリーンを張ってください。

セットされたスクリーンとスタンドを立ち上げ、スタンドのサポートバーを穴位置までのばし、付属のM8ボルトで固定してください。



スクリーン組み立て方法 (System 64 VARIO)



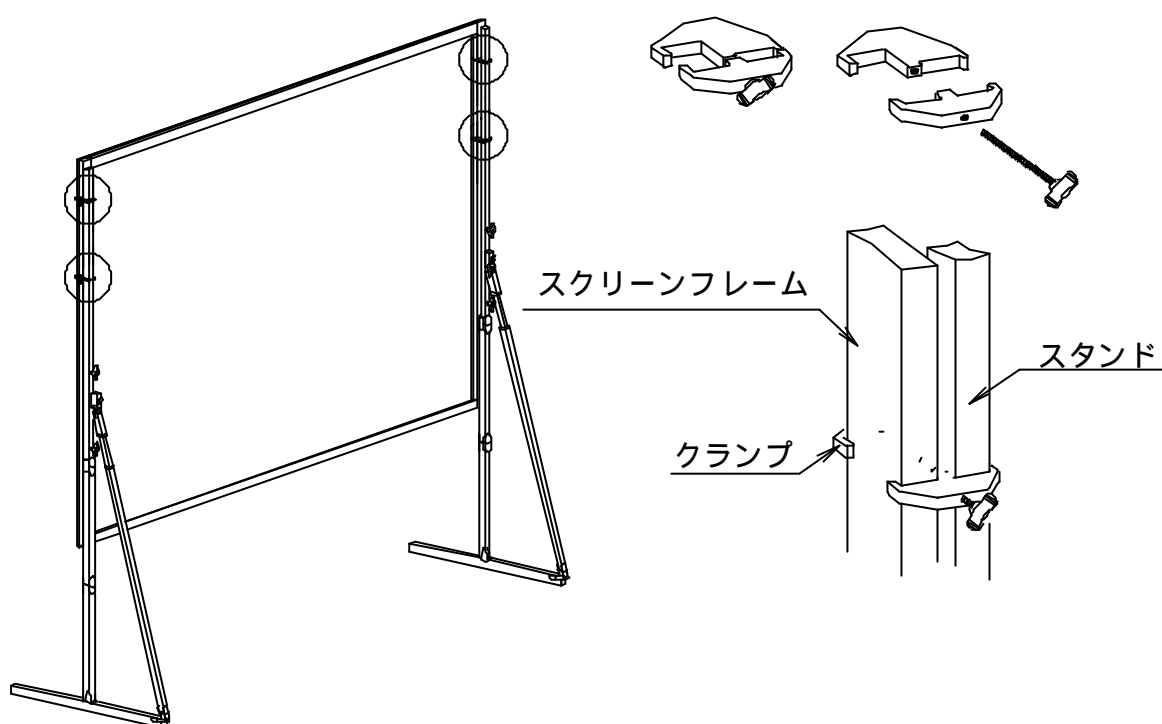
注意

スクリーンを高く設置する場合はのクランプでスタンドとスクリーンを固定して使用してください。

念のため重りを置くなどして転倒防止の措置を取ってください。

クランプで固定する場合 (スタンドAT-32/64-Leg)

クランプのネジをはずし、スクリーンフレームとスタンドをはさんでネジを締めて固定してください。



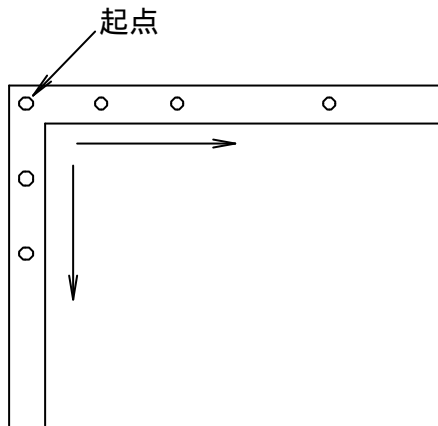


注意

スクリーンは誰にでも簡単に張り込むことの出来るスナップジョイント方式を採用しておりますが、張込み方法によっては生地をつなぎ目部分が裂けてしまうおそれがあります。裂けてしまうと、元のように修復するのは困難です。またスクリーンを永くご使用頂く為に次のことに十分注意して丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

最初に留めたスナップボタンを起点に順を追ってスクリーンを張ってください。



スクリーンが裂けてしまう恐れがあるため、下記のような張込み方はしないようにお願いします。

コーナー4ヶ所を先に留める



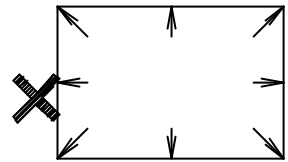
禁止



反対方向や対角方向にスクリーンを一斉に引っ張る。



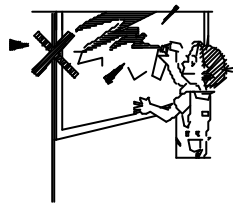
禁止



スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。



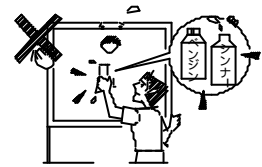
禁止



シンナー等溶剤系のものでスクリーン面を拭かないで下さい。スクリーンの表面が変質したり傷めてしまいます。

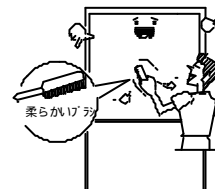


禁止



お手入れの仕方

スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。また、スクリーン面に付着した汚れはなるべく早く水で濡らした布を絞って拭き取ってください。



置き場所・保管についてのご注意

直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱気具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけてください。

メンテナンスノート



KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC

株式会社 キクチ科学研究所

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合3-12-35
TEL. (03)3952-5131 (代) FAX. (03)3953-0051

大阪営業所 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-6-24
Y'sピアアクセス心齋橋7F
TEL. (06)6538-6070 (代) FAX. (06)6537-2321

戸田MLC 〒335-0031 埼玉県戸田市美女木7-13-6
TEL. (048)422-3821 (代) FAX. (048)422-3844

<http://www.kikuchi-screen.co.jp/>